

市民企画事業／事業案内

さがそう！ 夏の生きもの  
(夏休み親子自然観察会)

西東京 自然を見つめる会

親子で公園を探検し、昆虫などに手を触れ、夏の思い出にしよう。

時 8月21日(土) 9時半～12時

場 西東京いこいの森公園(雨天の場合は室内)

※パークセンター集合

対 小学生までの子どもとその保護者(市内在住・在勤・在学者)

※1組3人まで

定 18人(申込順)

講 東浜敬輔(パークレンジャー)

持 水筒・捕虫網(貸し出し有り)・虫かご

※長そで・長ズボン・帽子着用のこと

申 8月2日(月) 10時から電話で

東京電力福島第一原発事故から10年、被災地福島いま

放射能測定を考える会・西東京

放射線被ばくによる長期的な健康への影響を見るために、放射能調査、データ分析、現場観察を続けてきた講師から、食の安全や甲状腺がんなどについてお話を伺います。

時 9月11日(土) 14時～16時半

場 保谷駅前公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 30人(申込順)

講 木村真三(放射線衛生学者、獨協医科大学准教授)

¥ 300円(資料代・広報代)

申 8月5日(木) から18時～21時に電話で

谷戸 教育講座  
ハートにプラス！  
子どもの力を引き出すかわり方

子どもが生きづらい社会で何が起きているのかをひも解きながら、問題行動のメカニズムを知り、子どもが話したくなるおとなになれるよう考えます。

時 9月11日～10月2日

毎週土曜日

14時～16時

全4回

場 谷戸公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 15人(申込順)

講 西村説子(NPO法人CAPセンター・JAPAN 就学前トレーナー)

眞鍋登喜子(メンタルコーチ)

申 8月9日(月) 10時から

電話かメールで谷戸公民館へ



柳沢 中学生・高校生対象講座  
K-POPを  
カッコよく踊ろう！

K-POPをよりカッコよく踊ってみませんか。発表会や動画撮影で、よりカッコいい自分を参加の仲間とともに演出しましょう。一緒に楽しく極めて盛り上がりましょう。

時 8月11日・25日、9月1日・22日・29日、10月6日・20日、11月3日

水曜日 16時15分～18時15分

※11月3日(祝)はダンスフェスタ

(午前から夕方)で発表

全8回(上記のほか発表会運営会議有り)

場 柳沢公民館

対 市内在住・在学の中学生・高校生

定 12人(申込順・全8回参加可能な人優先)

内 ・NiziU「Take a picture」

・BTS「Butter」ほか

講 六反田菜都実(T.T彩たまオフィシャルダンサーチーム所属、桐朋芸術短期大学芸術科演劇専攻ミュージカルコース卒)

持 運動のできる服装・水分補給用飲料・タオル

申 8月2日(月) 12時半から電話で柳沢公民館へ



利用者懇談会のお知らせ

利用者みなさんと一緒に、よりよい公民館の運営について考える利用者懇談会を開催します。定員に限りがあるため、参加を希望する公民館へ、事前にお申込みください。

◆申し込み方法

電話かメールで参加を希望する公民館へ

◆利用者懇談会日程

Table with columns: 館名, 月日, 開催時間. Rows include 保谷駅前, 柳沢, 芝久保, 谷戸, ひばりが丘.

サークルから 催し物案内

上映会「シャドー・ディール 武器ビジネスの闇」

市民自治井戸端会議

ピースナウ西東京

8月15日(日) / ①14時～②16時～

(いずれも20分前開場) / 柳沢公民館

各回定員37人 / 参加費800円

(前売り700円) / 8月2日(月) 10時から電話で

公民館運営審議会

傍聴をご希望の方は、事前に申し込んでください。

時 8月18日(水) 18時半～

場 柳沢公民館

内 事業計画・報告について

申 電話で柳沢公民館へ

※金額の記載がないものは無料です。

10月1日号の原稿締め切りは、8月20日(金)です。

10月号のお題 「高」です

締切

8月25日(水)

おたのしみ川柳 今月のお題「陽」
陽だまりに寝そべるタマと寝入る子ら
陰に陽に子の世話をしする親の愛
陽性か陰性なのかまつ不安
編集室では、みなさまの投稿をお待ちしています。
氏名・住所・電話番号を記入の上、お近くの公民館に郵送、メール、持参でお寄せください。

おたのしみ川柳

今月のお題「陽」

さいま

上田政和

稲生良夫

ニ紙面講座⑧

ツバメの子育て観察日記

5月下旬、田無公民館の一角に土が落ちてのを見つけ、ふと見上げるとツバメのつがい巣作りを始めていました。一週間で見ると立派な巣が完成しました。

ツバメは外出を繰り返しながら、毎日1個ずつ卵を産み、同時期の巣立ちを迎えるために、全てを産み終えてから抱卵を始めます。

抱卵に入ると親鳥は呼び合ったり交代し、くちばしで卵の位置を変えたり自分の向きを変えたりしながら、大切に大切に育てます。時には3羽が飛び交うことも。つがいに失敗した雄鳥がサポートに来たのか、雌鳥に求婚に来たのか。

抱卵から2週間、巣の下にフンが落ちていました。ついにふ化したのです。親鳥は巣を寄生虫から守るために、ひなのフンをくわえて外に出します。

そのうち「チツ、チツ」とかわいいう声が聞こえ始めました。親鳥は忙しくなり、交代で餌を運びます。ハエ、ハチ、羽アリなどを空中で

捕獲し、朝から夕方まで何百匹も運びます。

▲耐震改修工事中の田無公民館ピロティにて

ふ化して1週間。黄色のくちばしが4つ見えます。親鳥は大きく上に伸びた口の中に、口よりも大きな虫をのどの奥に押し込みます。満腹になったひなは後ろに下がるので均等にもらえます。餌運びから3週間、親鳥が少し離れたところに止まって巣立ちを促しています。ひなも羽を広げて準備を始めました。いよいよ巣立ちの時です。

今回ツバメが子育てをした場所は、車や人の出入りが多く、静かに子育ては無縁の場所です。外敵から守ってもらうためにあえて選んでいるのでしょうか。ツバメは人や作物を害虫から守ってくれますし、なによりかわいいひなを見せてくれます。人とツバメ、持ちつ持たれつ関係を大切に保っていききたいですね。



柳沢 親子で楽しむ講座  
水辺の生物

武蔵野台地の地形、わき水、小川にすむ魚について勉強します。講座2回目は落合川に入って、親子で一緒に川遊びを楽しみましょう。

時 8月18日(水)・20日(金)、9月4日(土) 10時～12時 全3回

場 田無総合福祉センター(仮)活動室

落合川・柳沢公民館

対 市内在住の小学生とその保護者

定 10組(申込順)

講 小田島庸浩(多摩六都科学館)

荒井和男(東久留米・川クラブ)

北村沙知子(多摩六都科学館)

持 川に入る服装・水分補給用飲料・タオル・帽子・カメラ(2回目のみ)

申 8月5日(木) 10時から

電話で柳沢公民館へ

